



社会福祉法人 矢和しらかし会 会報 Vol. 15
2022年11月15日 発行

事業所見学
PART 2

共同生活援助事業(グループホーム) しらかし

新築
岡田和裕
おかだ かずひろ

*開設からの流れ

しらかしは、社会福祉法人大和しらかし会の基本理念である「地域社会の中で暮らし、家族とともに歩み、自らが望む生活を営むことができることを願い、障がいを有するもの自身とその家族、地域、行政との協働の拠点となること」を実現するため、グループホームの開設は早急な課題でした。地域の方々、家主のご協力とご理解もあり、平成21年12月より開所することができました。堅固な城の第一歩として設立したこと、法人の願いを込め、しらかしと命名し、定員6名（入居型5名・体験入居型1名、令和元年9月から入居型定員を1名増）で、体験入居型は、将来の入所施設の利用やグループホームの入居を意識した取り組みを行っています。

平成27年度には、建物の老朽化と新基準（スプリンクラー）に合わせるため、同年9月23日に開設当時から事業を行っていた西鶴間1丁目22番10号から鶴間駅にほど近い西鶴間1丁目12番4号へ移転いたしました。名称も「ケアホームしらかし」から「しらかし」に変更し、新築された支援場所での事業をスタートさせています。

平成30年5月に法人二つ目のグループホームとして開所したブナの樹（入居定員7名）とともに、親亡き後の生活を意識した取り組みを行いたいと考えております。



*生活環境

建物は木造2階建てでバリアフリーの全室フローリング、台所、浴室、トイレ洗面所は一階二階のそれぞれに設置されるなど、衛生面に配慮された設備を備えています。防災設備も全室にスプリンクラーが設置され、有事の際は、その防災機能が発揮されるようになっています。



*体験利用

第2松風園、松葉の家を利用されている方で、グループホームでの生活の準備段階としての体験入居を定期的に利用していただいている。毎月、1泊、2泊と短期間でも利用することにより急な生活の変化が起こっても自宅以外での生活の経験が活かされることを期待して支援を提供しています。



児童発達支援事業／放課後等デイサービス みらいん

代表 稲本 昌美
えのもと まさみ

みらいは児童発達支援事業と放課後等デイサービスの多機能型事業所です。

児童発達支援事業は児童発達支援センター第1松風園入園待機のお子さんの利用を主としてきましたが、発達に心配のあるお子さん、肢体不自由のお子さん、医療的ケアの必要なお子さんなどすべてのお子さんが利用できる事業所となっています。また年齢の幅も広く、0歳児や1歳児のお子さんも相談に応じながら利用につなげています。理学療法士が月に1~2回入るグループを設定し、体の発達や使い方についての相談にも応じています。週に1回親子で通っていただきお子さんには運動プログラムや音楽プログラム、制作や戸外プログラムなどたくさん経験を提供し、ご家族には『わが子を知る』ことを大切に一緒にたくさんの発見、共有をする中で、わが子のいいところ探し子育てのエネルギー源になることを大切にしながら支援につなげています。先日はみらいの建物の地主さんのご厚意によりいもほりを実施し、ご家族もお子さんも最高の笑顔で貴重な経験をすることができました。

『楽しそう⇒やりたい⇒できた！⇒うれしい』という経験がくり返し積み重ねられ、週1回の利用を楽しみにしてきてもらえることを目指しています。



放課後等デイサービスは平成30年度からは肢体不自由児、医療的ケア児の受け入れに特化した事業を運営しています。そのため、毎日看護師を配置して医療的ケア児の対応を行っています。日々の支援内容も3つのスタイルを活かし利用児、ご家族のニーズにお応えしています。

① 療育支援（毎週月曜日 3グループに分かれて活動）

年間計画表に沿って外出、運動、制作、調理を主とした活動を行っています。特に調理はみんながとても楽しみにしていてこれまでに蒸しパン、フルーツポンチ、チョコフォンデュ、スマージーなどを作りました。そのほかにスペシャル企画として外部よりヴァイオリン、ピアノ演奏の方やハンドベル演奏の方、歌を聴かせてくださる方をお招きしたり、ときには法人内の職員による演奏を企画し、コンサート形式で盛り上がっています。

② 生活支援（火曜日～金曜日）

学校にお迎えに行き、みらいで過ごします。おやつを提供したあとはここに集まるみなさんの心とからだがリラックスできる場であること、「楽しい」と感じて意欲的に体を動かそうとすることができる場であることを大切にしながら支援しています。音楽に合わせて楽器を鳴らしたり、バランスボールで体をほぐすことも大好きです。

③ 機能訓練（火曜日～金曜日 1回40分間）

理学療法士による機能訓練を個別にて実施しています。



みらいは限られたスペースの中で午前中の児童発達支援事業、午後の放課後等デイサービスを運営しています。新型コロナウイルス感染予防のためにも手洗い、手指消毒はもちろんのこと、一年中窓を開けた換気の継続、人との距離にもなるべく配慮し、集まつた状態の持続がないようにしてきました。しかし、まだできることはいかと考えたときにさらに室内の空気を循環させるため、空気清浄機を設置できるようになりました。

これからも子どもたちの笑顔を守り続け、ご家族の安心につながる支援ができるることを目指していきたいと思います。職員一同も笑顔いっぱいみなさんをお待ちしています。



コロナ禍で可が…

10月に予定されておりました本園園まつりが今年度も中止となりました。コロナ禍で行事については実施が難しくなっておりますが、同心く10月に第1松公園(園)は、約3年半振りに親子でのバス遠足を実施することになりました。以前は観光バスを貸し切り全園児と親子を行っていましたが、今は園バス2台を1クラスが分散して乗車。1クラスずつ行こうと思いました。ホームページに楽しそうな遠足の写真などを掲載しました。是非ご覧ください!今後も行事の工夫を続けていきたいと思います!!

編・集・後・記

皆様 ぶれい振りです。お変わりなくお元気ですか?落着いていたと思っていたコロナ禍が第8波へ到着かと言わざる今日この頃、まだまだ心配な日々が続きますね。会報V1.15が完成いたしました。春に発行しましたV1.14から早いもので7ヶ月…そして早いもので今年も残すところ1ヶ月半となりました。これから寒い冬がやってきます。皆様 おがいた大切にお過してくださいね。運見

・発行者・

社会福祉法人 大和しきか会

〒242-0005

大和市西鶴門2丁目24番1号

TEL 046-274-2426

FAX 046-276-9049

ホームページ

<http://www.oak.or.jp>